

看護部業務検討委員会主催

令和元年 災害看護研修 報告

『災害看護～備えよ常に～』

今年は多くの災害が発生し、誰もが災害による危険と隣り合わせで生活していることを実感したのではないのでしょうか。そんな中、災害時の対処を理解し、部署で安全に初動行動がとれることを目標に掲げ、看護部 業務検討委員会主催で災害看護研修を開催しました。多職種との連携を図りながら災害時のスムーズな対処法を習得するべく、看護部以外からの参加も含め、73名で研修を行いました。

<講義>

総務：課長補佐 武田光弘さん 「院内の非常時推定潜在能力、備蓄」

栄養科：管理栄養士 宮内奈央子さん 「当院の非常食について」

看護部：災害支援ナース 松根千春さん 「災害に備えよう」

<演習>・・・各グループに分かれ搬送方法の実演

担架での階段昇降、徒手搬送、シート・毛布搬送、車いすでの段差昇降

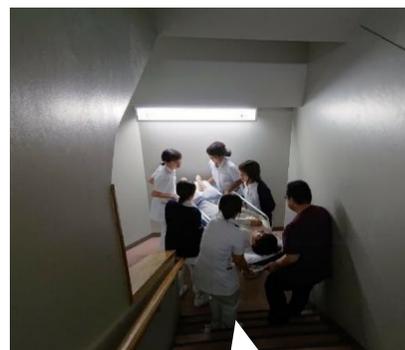
様々なタイプの担架使用方法

想定していたより多くの方の参加があり、アンケートからも災害に対する意識が高まっていることが分かりました。研修内容については、「理解できた」99%、「今後の災害対応へ自信が持てる」92%、「研修は必要だ」100%という結果が得られています。

今後も同様の研修継続や多職種での合同研修を望む意見もあり、次年度への検討課題と思われれます。

お忙しい中のご参加ありがとうございました。

参加者	医療局	薬剤	検査	放射線	総務	栄養	PT	地域連携	相談支援	医療安全管理	他部門	看護部	アンケート回収合計
配属部署	1	0	5	1	0	0	1	0	0	1	9	61	70人



移送にはチームワークと力が必要です。声を出して！息を合わせて！患者さんは大丈夫？



お尻が落ちてますよ



みんなで移送方法の演習をしましょう



シート・担架・毛布・車椅子いろんな方法で移送してみました。



総務・武田補佐や栄養課・宮内さん、看護部・松根さんから院内の備蓄などについて講義を受け、とても勉強になりました。

